



## 夢の舞台

### 日本ガイシホールで演奏

#### 投稿 Last Lot (ラストロット)

私たち、田原市の4人組バンド「Last Lot (ラストロット)」は、1月11日に名古屋市中区の日本ガイシホールにて、大勢の観客の前で演奏する機会をいただきました。

名古屋市中区のホールで平成27年11月19日に開催された「オトナ・バンドフェス」で優勝し、歌手の南こうせつさんや森山良子さんらが出演する「青春のグラフィティコンサート」の前座で演奏する権利を獲得し、夢の日本ガイシホールで演奏することになりました。「Last Lot」は、田原市在住の4人、リーダーでドラムの鈴木登士勝、ボーカルとギターの三浦克之、ベースの川口裕也、ギターの黒田寛三で構成しているバンドです。メンバーそれぞれが、仕事や家庭を抱えて忙しく、解散の危機もありました。それでも、地元の祭りやイベントのステージ演奏で地域を元気づけるために活動してきました。

そんな折、優勝がきっかけで手に入れた夢の舞台での演奏。メンバーは、仕事を終え、子どもを寝かしつけた午

後9時から練習に明け暮れました。

お客さんは、いつもの100倍以上です。高校時代、観客席からみたエリック・クラプトンと同じ舞台に立つなんて信じられないと、舞台前は興奮していました。

迎えた当日。あれだけ大きなホールにお客さんが満席の中、自分たちの音楽が流れていることが夢のようで、感動しっぱなしでした。ステージ後、出演者の方々ともお話させていただきました。貴重な時間を持つことができました。

この経験を生かし、自分たちの音楽を通じて、大好きな渥美半島を世界に配信していくような活動していきたいと思っています。



●日本ガイシホールで演奏するメンバー

今月の花

## キレイなコトバ いね 20

▶農政課 ☎23局3517

### ◎きれいな花を長期間楽しむために



気温が低い冬は、花が傷みにくいので長期間楽しむのに絶好の季節です。さらに日持ちをよくするためには、数日おきに切り口を切り、水を換えるだけで長持ちします。2月の花・ガーベラは、水に浸かっている部分が傷んでくるので、少量の水で飾って傷んできたところを切り落としていけば、長期間楽しむことができます。

また、園芸用品店などで切り花の鮮度保持剤などを販売しています。これらのポイントを踏まえて、みなさんもきれいな花を長期間楽しんでください。



## 2月の 渥美半島の花と鉢花



**ガーベラ**  
(花/出荷時期:通年)

花ことば  
神秘、崇高美

フラワーアレンジによく使われ、県内1位の生産量、約580万本出荷されています。



**ランンキュラス**  
(鉢花/出荷時期:1月~3月)

花ことば  
とても魅力的

花びらが幾重にも重なった姿が美しい花で、約7万鉢出荷されています。